

輝 ねむろ

We Love Nemuro!



誰にも負けない野球魂



大好きな野球の練習で笑顔を見せる銅住さん

野球部の練習が行われている柏綾中学校のグラウンドでは、毎日、気合の入った掛け声が響き渡っています。その中で、男子には負けまいと熱心に練習に励んでいるのは、根室市で初めて女子でのレギュラー選手の座を獲得した銅住祐奈さんです。

打ったり守ったりの攻防がすこく面白そうと、小学3年生から野球を始めた銅住さん。「野球が一番好きなのは守備です。みんなに負けないように、たくさん練習してもっと上手になりたいです。」と、野球への情熱を語ります。「小学6年生の時に、札幌ドームで行われたファイターズジュニア王座決定戦全道大会に二塁手として出場し、初めて立つ札幌ドームの広さやプレーのしやすさに感動したことを忘れられないといいます。憧れの場所で試合をしたことが、今も銅住さんの大きな原動力となっているようです。」

profile どう ずみ ゆ な 銅住 祐奈 さん

根室市立柏綾中学校2年

柏綾中学校野球部所属。小学5年生で北斗ジュニアスターズの二塁手レギュラー選手となる。北海道日本ハムファイターズ主催ファイターズジュニア王座決定戦管内予選優勝、同全道大会3位。

千島桜を望む窓

市長室のカレンダー

市役所の窓口などでは、ノーネクタイで応対する職員の姿が見られます。北海道の中では比較的涼しい夏を迎える根室市でも、今年の7月5日から「夏季軽装化（クールビズ）」が実施されています。

夏季軽装化は「ノーネクタイ・ノー上着」をコンセプトに、軽装が礼儀上不適当と認められる場合を除き、スーツの上着やネクタイを着用しないで、暑さのしやすい服装を励行するものです。これは、仕事のしやすい職場環境を整えて夏季の勤務を快適にし、職務効率を高めるのが目的で、本庁舎や日常的にスーツを着用している市の各施設の職員を対象に実施されています。

7月6日、総合文化会館で開催された「北海道士長会環境主管者会議」には、市長自ら率先しノーネクタイで会議に出席しました。クールビズへの協力を呼びかけたこの会議は、全道各市の担当者全員が軽装で参加し、活発な意見交換が行われました。

長谷川市長は、「職員には積極的に実施してもらい、少しでも快適な環境で職務にあたってほしい。市民皆様さんのご理解をよろしくお願ひします。」と、夏季軽装化への協力を呼び掛けています。このクールビズは、8月31日まで試行されます。

